

平成22年度懇親会の感想文

○このような懇親会は生命科学科の特徴の一つである少人数だからこそ出来るイベントだと思います。人数の多い他学科では多くの先生方や先輩方と食事をしながらゆっくり話す機会は中々持てないだろうと思うからです。

滅多に無いこの機会に、先輩方から楽しい授業、厳しい授業の話を聞いて、数年後を思い描き、先生方からは研究者とは何か、研究者になるために一年生から出来ることは何かという話を伺いました。数十年後の自分の姿を想像するのはとても楽しい時間でした。

また、生命科学科は入学定員が12名と少ないにも関わらず全国各地から人が集まっているので、いろんな地域のことや、それぞれの地域の独特の文化の違いなど、多くの面白い話が聞けました。

今回は、先輩、先生方のおかげでとても楽しい会でした。自分たちも来年度以降の新入生たちにもこのような会を提供し、生命科学科の伝統になれば良いと思います。 [A. T.]

○今回の懇親会では先輩方とお話しすることができ、2年次以降の講義や全学教育について様々なアドバイスを頂けました。また先輩方や先生方とレクリエーションが出来る機会は滅多になく、貴重な経験が出来たと思います。生命科学科生として自身の目標に向かって努力していこうと改めて意志を強固なものにすることが出来た会でした。 [A. T.]

○懇親会が始まった頃は緊張していましたが、教授方や先輩方が気さくに話しかけてくださり、次第に緊張も解け、とても楽しい時間を過ごすことが出来ました。皆さんから聞いた話は参考になる話ばかりで、1年生の時点から将来研究者になるべく頑張らなくてはと思いました。非常に有意義な時間を過ごさせていただき、ありがとうございました。 [R. D.]